



裏磐梯だより

No.93

2018 年 11 月



▲木々が映り込む曲沢沼

落葉樹は葉を落とし、磐梯山には雪が積もる季節となりました。いよいよ秋も終わり、長い静かな冬がやってきます。

さて、そんな冬が間近に迫った裏磐梯では、四季の移ろいとともに数多くの湖や沼ならではの魅力のある風景に出会うことができます。そのなかでも密かな絶景スポットと言われる沼があります。裏磐梯の湖のなかで一番小さな湖、曽原湖の北東の奥まったところにある美しい木々と澄んだ水のなかにたたずむ冬枯れの木々が印象的な「^{まがりさわぬま}曲沢沼」です。

とくに秋には、沼のまわりの木々の黄色や赤、橙に色づいた葉に陽光が差し込むと、紅葉した木々を水面に映し出す神秘的な沼へと変貌します。そして、初冬には真っ白な雪が降り積もった木々が水面に映り込んで、あたかも墨絵の世界を彷彿とさせるような幻想的な光景を創りあげます。これからは冷え込む日が次第に多くなってきますが、暖かい格好をして冬の曲沢沼を訪れてみてはいかがでしょうか。

オツネントンボ

(アオイトトンボ科オツネントンボ属)

ヨーロッパ、ロシア、中央アジア、中国、朝鮮半島および日本の北海道、本州、四国、九州北部に分布しています。日本では多数の都道府県で絶滅危惧種に指定されています。



トンボでは珍しい成虫越冬

オツネントンボ（越年蜻蛉）は夏に羽化した成虫が未熟なまま越冬し、翌年の春に成熟し、交尾・産卵をおこないます。成虫越冬するトンボは日本にはオツネントンボ・ホソミオツネントンボ・ホソミイトトンボの3種類しかいません。

こんなところで越冬しているかも？



木の皮の下



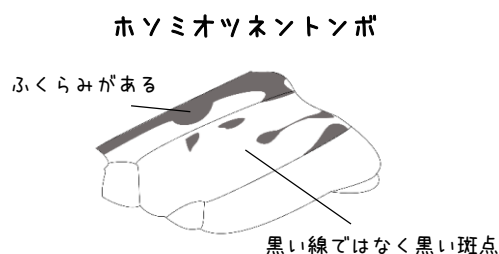
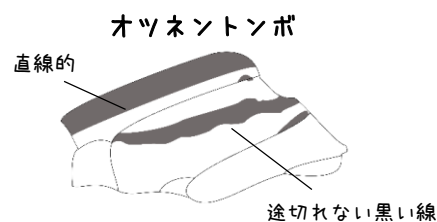
丸太や枝が集まっているところ



人工物の隙間

オツネントンボとホソミオツネントンボ

裏磐梯では成虫越冬するトンボのうち、オツネントンボとホソミオツネントンボが確認されています。2種はよく似ているのですが、胸の側面の模様などで見分けることができます。





冬を待つ森で…

つい最近まで紅葉の赤や黄色に彩られていた森も、落葉した木立が目立つようになり、いよいよ冬を待つだけといった雰囲気が漂い始めました。こうなると、物寂しい気もするのですが、グリーンシーズンには見えなかったものがみられたり、これまでにはなかなか目にとまらなかったものに注目できたりもします。

その一つが、桧原湖の眺めです。グリーンシーズンは、桧原湖付近の探勝路を歩いていても、桧原湖をみられないことがほとんどでした。ところが今では、木立の隙間から桧原湖がよく見えるようになっています。冬木立と、モノトーンの桧原湖の景色は、どこことなく哀愁の漂う味わい深いものに感じます。



▲モノトーンな桧原湖の眺め

また、落葉樹が葉を落とした今では、青々とした葉を持つ常緑の草や木が存在感を放っています。さらに真っ赤な実をつけているものは、色の少ない森のなかで、ひときわ目を引きまします。地面を覆うように生えているのは、つる性のツルアリドウシ。深緑色の小さな葉の茂みのなかに、丸い赤い実をたくさん実らせています。春に小さな白い花を咲かせていたミヤマシキミにも、立派な赤い実がたくさんついていました。春からこんなにも長い時間を経て、やっと実が赤く熟すということに驚かされました。

冬を待つ森の静かな空間のなかで、桧原湖の眺めと森の赤い宝石探しをじっくりと楽しみました。



ツルアリドウシ



ミヤマシキミ



とっておき！自然発見メモ

自然解説員が自然のなかでみつけたとっておきの情報をおすそわけします！

11月5日



コマダラウスバカゲロウの幼虫

アリジゴクにそっくりです。体に地衣類をつけて擬態しています。大顎を開き待ち伏せし、やってきた昆虫などを食べます。

11月12日



ハシビロガモ

名前の通り、くちばしが扁平で幅広です。水面にくちばしをつけてエサを食べている姿が、なんだかかわいいです。

11月12日



オオタチツボスミレ

本来の花の時期は4～6月なのですが、なぜか咲いていました。最近の暖かさで春と勘違いしてしまったのでしょうか。

イベント＆お知らせ

● わくわく散歩

スタッフがビジターセンター周辺をご案内します。雪が積もったら、スノーシューでの散策が楽しめます。

受付時間：随時

所要時間：30 分程度

参加費：100 円

スノーシューレンタル代：500 円

長靴レンタル代：200 円

定 員：約 10 名



● スライドトーク

磐梯山の噴火や五色沼の水の不思議などについて、スタッフがスライドを映しながらお話します。

開始時間：土日祝日の 11：30～

所要時間：20 分程度

参加費：無料



● ビデオ上映

裏磐梯の季節ごとの紹介のビデオを上映いたします。スタッフにお気軽にお声掛けください。

受付時間：随時

所要時間：約 20 分

参加費：無料

● レンタルできます

長靴、スノーシュー、クマ鈴、傘のレンタルをしています。

※詳しくはお問い合わせください。

● 開館時間変更と年末年始休館

12 月 1 日から開館時間が 9:00～16:00 になります。

年末年始は 12 月 29 日～1 月 3 日まで休館します。

毎週火曜日は休館日です。



講演会を開催します！

今年度は、裏磐梯自然保護官事務所の自然保護官 澤栗浩明氏が自然公園法や裏磐梯地域の環境保護の取組などについて講演を行います。ぜひご参加ください。

テーマ：自然公園法と裏磐梯地域の環境保護の取組

日時：11 月 30 日（金） 14：00～（13：30 より受付開始）

会場：裏磐梯ビジターセンター レクチャールーム

参加費：無料

申込方法：事前に裏磐梯ビジターセンターまでお電話でお申込みください。

※定員の 40 名に達し次第、締め切りとなります。



▲昨年の講演会の様子

《編集・発行》裏磐梯ビジターセンター自然体験活動運営協議会 2018/11/21 ※裏磐梯だよりの営利目的での使用をお断りします。

* 定期購読のお知らせ *

ご住所とお名前を明記の上、82 円切手 6 枚（奇数月発行 1 年間分）を同封し裏磐梯ビジターセンター宛にご郵送ください。

磐梯朝日国立公園 裏磐梯ビジターセンター

〒969-2701

福島県耶麻郡北塩原村大字桧原字剣ヶ峯 1093

開館時間 9：00～17：00 （12 月からは 9:00～16:00） 入館無料 休館日 火曜日

TEL 0241-32-2850 FAX 0241-32-2851

ホームページ <http://www.urabandai-vc.jp>